

# 広報



# コホリシリ

KOHO

RISIRI

### 人口と世帯

世帯数	1,497
人口	6,651
男	3,325
女	3,326

昭和51年3月1日現在

(住民基本台帳登録人口)



○として保存しましょう

### シーズン最後のスキー風景

'76

# 4

月号

No.61

4月号もくじ

町政執行方針	2
教育行政執行方針	8
議会だより	10
昭和五十一年度予算	13
諸手数料等改正	14
港湾だより・水産だより	15
簡易保険PRコーナー	16
春の交通安全運動	17
戸籍のつぎ	18

# 昭和51年度 町政執行方針

## 町民のための 町政を確立



町長 小田桐清実

昭和五十一年度の当初予算を審議する重要な機会におきまして、私の行政執行方針を申し上げる機会を得ましたことを、このうえなく光栄に存するものでございます。

尚また本日は皆さんのきわめて元氣なお顔を拝しながら、行政執行方針を申し上げ、又本年一年も皆さんの御指導と御鞭撻をお願いし、また私自身も覚悟を新たにいたしまして五十一年度の第一歩を踏み出すことになったわけであり、ます。本年度もよろしくお願い申し上げます。

### 総務財政について

地方財政は危機に直面しておると言うことは、

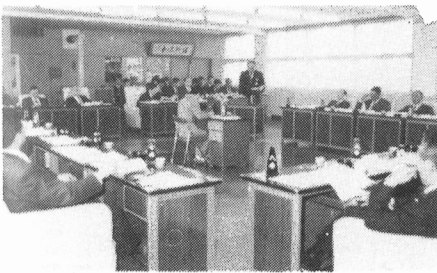
まず総務財 今更私から申し上げるまでもござい政関係について いませぬ。新聞、テレビ等におきして申し上げま まして、毎日のように地方自治の危機、同時に財政の危機が叫ばれ

ておるわけで、こうした極めて厳しい状況のなかで五十一年度は、住民の対応化しております色々な要望、或は生活に密着しております諸案件、更には従来続けてまいりました社会福祉などの問題と取り組んでいかなければならないわけでありまして、大変我が利尻町としましては危機に直面しておるとこう申し上げても過言ではありませぬ。

我が国は、今までは高度成長をつづけてまいっており、世界でも経済大国として二、三番目の地位に立っておりまして、石油ショック以来、今では減速路線のつてもむしろ安定成長というよりも、速度を落とした経済路線、ということ、国並びに道の影響を受け

まして、我が利尻町の財政もすべて厳しい、謂る別れ途岐路に立たされておるとこう申し上げても過言ではないと思うのであります。従って此の機会に全面的に財政の洗い直しをしなければなりません。予算編成にあたりまして、その点を充分考慮に入れまして出来るだけ不要不急の事業はこれを差し控え、また高騰しております物価のなかで出来るだけ冗費の節約を図り、或はまたいま問題になっております人件費の削減等もあわ

せて考えてゆかなければならない、こういうようなことで私共といたしましては一面においては住民へのサービスを考え、また福祉もあわせて考慮にいれながら、予算を編成しなければならなかつたこと、で果して皆さんに満足のゆくようなものかどうかということについては、私共も、非常に危惧されておる状況でございます。但し毎回申し上げておりますように、如何に町財政が窮迫を告げ、危機に立たされておるとは申しながら、やはり住民のこれだけはどうしても必要であるというものにつきましては、二者択一のかたちで重要なものからこれを実施にうつしてゆく、こういう努力を払うことは勿論であります。



議 会 風 景

国の状況を見ましてもこれも皆さん既に御承知のとおり、総予算額が二十四兆二千九百六十億円で、昨年度の予算と比しまして、十四・一%の伸びを示してございます。ところが国債発行に依存しなければならず、その割合が三十%近く借金政策というようなことで、国自身が苦しんでおります。その影響を受けまして謂る交付税の財源である国税三税の伸びはまったく期待されない。

従って当町の場合も同様に税金の伸びは期待されない、一面におきまして地方交付税もそれ程期待が出来ない、こういう状況下でございます。

当町の当初予算は八億二千三百十五万八千円で、昨年の当初予算とほぼ似た額で編成されております。この様な現状のなかで、隣町と広域処理をしておるところの、清掃、或は学校給食、消防、このような一部事務組合の負担金が、年々増嵩しております。それに加えて我が町では病院並びに国民宿舎、水道等の企業会計に對しましても、赤字補填のため止むを得ず一般会計からこれを繰出さなければならぬ誠に苦しい状況におかれております。そういったことですこれらの特別会計と一部事務組合

きれいな海きれいな心で明日も大漁

の負担金を、親会計が背負わなければならぬ負担金が増嵩しているために、一般住民へのサービスが出来なくなつてきておる現状をふまえまして、私共は国や道の施策を利用して愛用して財源を組み入れる工夫と研究が必要になつてい

るわけでございます。  
私はあくまでも謂る再建団体として赤字に転落しないように努力してまいる所存でございます。

次に職員の仕事についてであり、  
私が、最近新聞等を見ますと、自治体の事件として職員の汚職或は贈賄、こういうものが非常に喧ましく叫ばれ、大きな問題を引き起していることは御承知のとおりであります。従いまして本来の基本理念である全体の奉仕者としての観念、或は認識を充分徹底させまして、少なくとも住民から疑惑の目をもつて見られることのないよう、行動にも充分注意させ、また窓口サービスの第一線に立つ職員としての自覚と職責の重要さを認識させまして、厳正な服務、また住民へのサービスと兼ねて喜ばれる職員として一生懸命勤務してもらう考えであります。

次に交通事故死ゼロの目標であります。  
交通事故の悲惨さにつきまして



風景取り交通

は私から申しあげるまでもございませぬ。このことにつきましては我が利尻町では二千日を目標に事故死ゼロを目指して目下呼びかけをしております。幸いにも今のところ此の分では済みますと目標どおり二千日は達成出来るような気がいたしております。それにいたしまして、何時何処で発生するやも判りませぬので、今後共交通事故につきましては、充分注意を喚びたいとして、目標達成に邁進して行き度いと考えております。

尚また町職員の交通事故に對しましては、厳重な処罰をもつて臨む姿勢を崩してはおりませぬ。住民の範として模範的な事故ゼロを目指して職員にも充分注意をうながしたいと考えております。

また、社会教育の重要性については今更申し上げるまでもございませぬ。その重要性に鑑みまして、階層

次に過疎ならびに総合振興計画の問題であり、既に皆さんの議決を経まして過疎振興計画並びに利尻町総合振興計画を樹立してありますが、今の社会情勢、或は経済情勢から見まして内容が大分変わっておりますし、また此の計画に変更を加えなければならぬ部分も沢山出てきておりますので、いざれ改訂をいたしまして皆さんの御承認を得たいと考えております。

文教厚生について

文教厚生についてであります。第一に教育文化の振興についてであり、これにつきましては、利尻町教育委員会が策定しております学校教育推進計画に呼応いたしまして、謂る学校教育の振興に努め、郷土愛に根ざした地域や学校の現実に即した教育を実践してまいりうにしたい、そして将来、住みよい豊かな郷土をつくる有為の人材を養成してまいりたいと考えております。

また、社会教育の重要性については今更申し上げるまでもございませぬ。その重要性に鑑みまして、階層

毎の学級、或は青年学級老人学級等色々な学級や研修会を催しまして、住民意識の昂揚、更にまた常識の涵養をはかるため随時実施してまいりたい。なおまた文化活動につきましては、町内の文化団体及び御座居ますので、密接な連携を取りながら文化活動を盛んにしてまいりたいと考えております。

スポーツの振興については、各学校において児童生徒の体位につき、教育のなかで実施してありますが、町としましては、このスポーツを増強せしめる為に、久連小学校には屋内運動場を、新湊小学校には、自衛隊の応援を得ましてグラウンドをそれぞれ新設したい計画をもつております。



また住民一般の体位につきまし

は、いまの住民グラウンドがあり、これを活用してスポーツの向上を図ってまいりたい。第二に医師の確保と医療制度の改善の問題であります。この問題は毎回議会においても論議されており、住民の健康を管理し、病気が少しも逃れるための医療施設と、それになんと言つても医師の固定化が必要であります。この問題につきましては、私共も、日夜苦慮しながら固定した医師の招聘に全力を傾けておりまして、先行政報告のなかでも申し上げましたように、ようやく二年なり三年なりの固定した医師の招聘が決まりましたことは、御同慶に堪えないところであります。

また病院の問題につきましては、幸い議会のなかで審議会を設けていただき、こゝで運営の堅実、或は合理化の問題につき特段の御協力を得ておりますことをこの機会に厚く御礼申し上げます。

尚また利尻島内の医療はどうあるべきか、我が町の診療はどうあるべきか、という問題について、これからが大事であると考えますので、今後共皆さんのお知恵を拝借しながら、積極的にこの問題と取り組む、少しでも負担を軽からしめて、その財源を一般住民の方

役 育 て が た わ し と な た あ な た 政治 よい

に向けてまいりたいと考えております。

それにいたしましても、なんと  
言っても病気になるから医者にかかるといふことになしに、やはり予防医学、予防医学に一番必要  
な食生活の改善、或は早期診断、  
等がともなわなければなりません  
ので、保健婦活動と相まって、幸  
い否形には保健所支所もございま  
すので、充分連携をとりながら予  
防医学にも注意をはらってゆき度  
いと考えております。

第三に申し上げたいのは利尻島  
史の編纂でございます。

これは今更申し上げるまでもなく  
利尻島開島以来百年の歳月を経よ  
うとしております。いま私共の先  
人が、謂る千仞未踏のこの島に入  
つて来て、どのような生活をして  
利尻島を築いたか、或は開拓した  
か、こういうものを一応尋ね、そ  
して現在はどうなのか、将来はど  
うあるのかを考え、過去を反省し、  
現実をふまえ将来を展望する唯一  
の資料になるわけでありますから、  
この問題は目標に向って一生懸命  
努力し、予定どおり完成したいの  
で、六月の補正あたりで、これら  
の経費も皆さんの賛同を得て計上  
いたしたい。

### 社会福祉の 向上について

社会福祉について、いま悪口を  
言う人はあまり福祉に流れすぎた  
のではないかと、という批判も出て  
おりますが、我が利尻町といたし  
ましては、国や道の施策に対応し  
て着実に実施してまいったわけで  
ありまして、これは人命尊重、福  
祉の優先、こういう大目標を掲げ  
て出発した社会福祉でもございま  
すので、若干の洗い直しはあるに  
いたしまして、これを縮小する  
ことはできませんので、出来る  
だけ現状のままで福祉行政を実施  
してまいりたい。

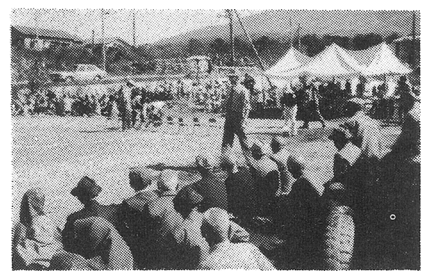
次に衛生の問題ですが、これは  
毎年継続して実施しております成  
人病検診、或は乳幼児、母体の検  
診、癌検診、それから出稼者の検  
診、こういうものを引き続き実施し  
衛生にも充分注意してまいりたい。  
次に出稼の援護と雇用対策につ  
いてであります。

現在日本の経済が冷えきってお  
り、不況ムードがいま直ちに解消  
される見通しがないままに進行し  
ておるわけであります。この影  
響を受けて公共事業が抑制され、  
更に雇用条件が悪化し、賃金の不  
払等で、安心して労働出来ない、  
こういう不利益を被るものが段々  
出はじめております。

幸いにも先般私共が視つた限り  
におきましては、我が利尻町民の  
出稼先事業主の暖かい理解と、ま  
た出稼者が一意専心、事業主の為  
に働いておる現状からいたしまし  
て、あまり深刻な問題は出ており  
ませんが、新聞やテレビ等で御承  
知のように日増に悪化の一途をた  
どりつつあることは御承知のとおり  
であります。

これらに対し、やはり町といた  
しましては、雇用主の事業状況を  
詳しく視察し、条件が真面目に履行  
されているかどうか、こういう問  
題を充分査察する必要があります。  
また郷里を離れて異郷で働く人達を  
励ますことも大事な仕事であると  
考えますので、五十一年も引続き

### 敬 老 会 風 景



老年者運動会

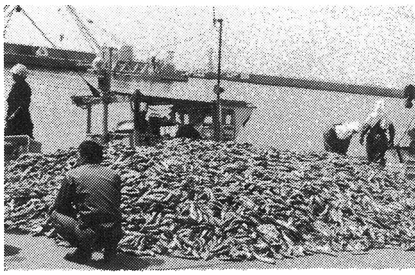
### 産業経済関係 について

第一として水産業の振興の問題  
でございます。  
我が町の産業の根幹をなすもの  
はやはり漁業であります。  
従って水産業の栄える栄えない  
かによって町の経済が支配される  
重要な地位を占めております。  
当町としてこの見地に立ちまし  
て、昨年度は仙法志地区に冷凍工  
場、更に種苗センターを完成させ、  
沓形地区には製氷工場を新設し、  
本年度も沓形漁組については、種  
苗センターを設置することで、目  
下準備を進めておる次第です。

このような施策を講じてまいりた  
い。

次に家庭用灯油の確保と価格及  
び供給安定の問題でございますが、  
これは前に御報告申し上げており  
ますように、運営その他で若干の  
問題点、或は困難性はあろうかと  
思いますが、油の備蓄、価格の安  
定を図るために備蓄タンクを一基  
つくりたい。

大体予想いたしましたまして五百ト  
ン級のタンク。それから運ぶ為の  
タンクローリー、こういうものを  
つくり運営の円滑を図りたい。  
只こ、で申し上げておきたいの  
は、いま道議会が開会中でありま  
す。この補助につきましてもまだ  
確定しておりません。従って直ち  
にこ、で確定判を申し上げること  
もどうかと考えますので、一応間  
また私共は只単に生産された魚



鮭 水 場 風 景

あるいは海藻類を、そのまゝ、それ  
 ぞれの消流機構、漁組、漁連その  
 他の消流機構を通して販売したの  
 ではあまり生産者にお陰がありま  
 せん。従ってある程度供販体制を  
 くずしてはなりませんので、単協  
 を通すことは勿論であり、また単  
 協が主になって世話役をしていた  
 だくかたちで、直販風にもってゆ  
 く、或は内地の中都市に物資を販  
 売する、こういうような姿勢も必  
 要ではなからうか。特に水産加工  
 面につきましては、先般も廻って  
 見ましたが、味つけの点、或は宣  
 伝の仕方、食べ方、こういう問題  
 についても一歩研究をし、嗜好  
 に適した食品として市場に出して  
 もらう努力をしていただきたいと  
 考えているわけでございます。

従って我々も出来たもの、販売  
 については、出来るだけ幹旋の労  
 をとり、また販路の開拓に努力し  
 てまいりますので、皆さんの一層  
 の御協力と御鑽を積んでいただき  
 たいとお願い申し上げます。次第で  
 ございます。

本年度水産振興のための事業と  
 して、昆布の増産対策、或はウニ、  
 アワビの増養殖対策、これらを重  
 点として、その事業を次のとおり  
 予定しております。

漁場の整備事業といましては、  
 漁場改良造成事業  
 これは岩礁爆破事業で、沓形、  
 仙法志それぞれ一、七〇〇立方米  
 実施したい。ほかに町単独事業と  
 して若干の計画をもっております。

これは従来も実施しております  
 が、アワビの移植放流事業を実施  
 したい、沓形三〇、〇〇〇粒、仙  
 法志三〇、〇〇〇粒放流したい。  
 次はウニの放流事業であります  
 が、これは紫ウニで、沓形一〇〇〇、  
 〇〇〇粒、仙法志五〇、〇〇〇粒  
 放流したい。

本年度水産振興のための事業と  
 して、昆布の増産対策、或はウニ、  
 アワビの増養殖対策、これらを重  
 点として、その事業を次のとおり  
 予定しております。

漁場の整備事業といましては、  
 漁場改良造成事業  
 これは岩礁爆破事業で、沓形、  
 仙法志それぞれ一、七〇〇立方米  
 実施したい。ほかに町単独事業と  
 して若干の計画をもっております。

これは従来も実施しております  
 が、アワビの移植放流事業を実施  
 したい、沓形三〇、〇〇〇粒、仙  
 法志三〇、〇〇〇粒放流したい。  
 次はウニの放流事業であります  
 が、これは紫ウニで、沓形一〇〇〇、  
 〇〇〇粒、仙法志五〇、〇〇〇粒  
 放流したい。

試験調査研究事業  
 従来皆さんから要請されておつ  
 た事業であります。これはアワ  
 ビ種苗移植の効果を調査する事業。  
 一体アワビの放流後、どういふ  
 うな状態になるのか。また紫ウニ  
 については同様であります。岩礁  
 爆破の効果についても、科学的な  
 根拠を調査研究したい。  
 次は漁業近代化促進対策事業と  
 いたしまして

これは従来も実施しております  
 が、アワビの移植放流事業を実施  
 したい、沓形三〇、〇〇〇粒、仙  
 法志三〇、〇〇〇粒放流したい。  
 次はウニの放流事業であります  
 が、これは紫ウニで、沓形一〇〇〇、  
 〇〇〇粒、仙法志五〇、〇〇〇粒  
 放流したい。

これを計画しております、これ  
 も各地区から従来陳情されている  
 個所が一ぱいあるわけですが、い  
 ずれ財源の確定をまつて措置した  
 いので、当初予算には計上してお  
 りません。

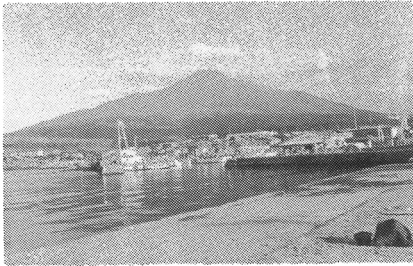
漁業資金融資事業  
 これについても従来どおり実施  
 してゆきます。利子の補給は一％  
 ですけれども、活用していただき  
 たい。また本年度の貸付額は沓形  
 が三千万円、仙法志が三千万円  
 円を見込んでおります。

次に融資奨励金として〇・五％  
 を予定しており、沓形では三千万  
 円、仙法志では三千万円を漁  
 協へ交付するかたちで流しますの  
 で、これの活用もあわせてお願い  
 申し上げます。

増養殖振興事業といましては  
 昆布増養殖種苗センター  
 これが沓形へ設置する計画で五  
 千万円を見ております。

第二として、漁業に一番必要な  
 漁港、港湾の整備の問題でありま  
 す。まず仙法志漁港、第四種であり  
 ますが、東防波堤消波工を七〇米  
 工事費で一億五千四百万円見込ん  
 でおります。蘭泊、新湊、御崎の  
 第一種漁港は、事業はいづれも消  
 波工、新湊は北搦堤、但しまだ国  
 と接衝中でありまして、工事量或  
 は工事費について正式に内示があ  
 りません。いずれ内示あり次第御  
 報告申し上げます。

沓形港につきましては、これは  
 地方港湾でありまして、直轄整備  
 として西防波堤二〇・二米、額に  
 つて三億二千二百万円、これがの  
 っております。尚沓形港の将来の  
 整備については、先般港湾審議会  
 において充分審議しております。

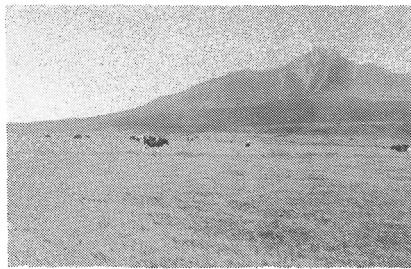


沓 形 港

第三に農畜産の振興についてで  
 あります。

このことにつきましては、しば  
 しば皆さんと御相談申し上げ、ま  
 た利尻町総合振興計画のなかでも  
 大きくとりあげておりますが、如  
 何ながら、実際従事する希望者が  
 なか／＼出て来ない状況もござい  
 まして、思うように振っております  
 せん。未利用地が沢山有る我が町  
 の農耕地は、約一七〇ヘクター  
 ルといわれ、そのうち農耕地とし

術員を一名採用することになって  
 おります。これは従来からの懸案  
 でありまして、なかなか島に技術  
 員の来てがなかったのが、幸いに  
 して一名見つかりましたので、水  
 産関係を担当し、専門の技術を指  
 導することになりましたので御報  
 告申し上げます。



牧 場 風 景

# つね日頃正しい選挙の心掛け

て現に利用されているものは約二パーセント程度で極めて少ない。未利用地は一、六〇〇ヘクタール有るわけで、利用区分の調査も全部終わっておりません。この中には農地に適するもの、或は牧場に適するもの等があるわけで、これらの振興対策についてもっと内部でつめまして、出来るだけ未利用地の利用につとめる考え方に立っております。

乳用牛の品種の改良

これは人工授精事業であります。酪農経営管理技術指導

酪農経営の謂る技術指導を実施してゆきたい。それには普及員の技術指導が必要になりますので、こういう問題を確立させてゆきたい。

家畜診療体制の確立

これについては、家畜の衛生等に充分注意してゆきたい。

農畜産振興資金融資

このことについては、事業資金の原資預託が三百万円、融資の枠が六百万円、利子補給が三%

農業近代化資金利子補給

この利子補給率は一%、利用額が九百二十二万円となっております。

害鳥、害獣駆除

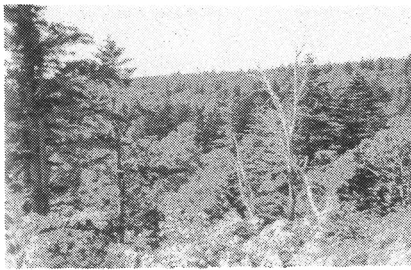
これについても、従前どおり実

施してまいりたい。第四に林業の振興についてであります。

町有林の維持管理について

この町有林は皆さんも御承知のように、しばしば台風の影響を受けて風倒木を沢山出しております。それらについては補植をし、或は自然に生えたものは撫育して育てゆく、また現在ある材石については、災害保険をかける、そのほか下刈や、補植をしたりして、町有林の維持を図ってゆきたい。

次には治山事業であります。復旧治山事業として、大空沢、久連、スサンドマリ、蘭泊、これは継続事業ですが、今年度実施してゆきたい。



町 有 林

防風林の造成事業として、栄浜。雪崩防止植栽事業として、久連、長浜。

保安林改良事業として、富野。保育事業としては、栄浜、富野、その他、防災林の維持管理といったしまして、撫育、下刈等を逐次実施してゆきたい。

第五に商工業の振興について申し上げます。

中小商工業の振興を図るために商工会の指導育成に努めてゆく、中小企業の謂る融資として、町の原資預託を七百万円、融資枠が四千二百万円で実施してゆく。

航路の維持と離島運賃助成の問題であります。これも毎回問題になっているわけで、小樽航路の助成については、国、道が満度に赤字を助成するところまでいっていないわけがあります。特に国の場合は七五%の適用率が、実際は六七%の補助しかされていない現状から、国の方には、補助率の満度助成をするよう陳情し、道には従来より国で負担しない赤字分を助成しておりますが、これを継続して助成するように、町の方から要請してゆきたい。

尚また、町の方としましては、少ない額ではありますが、助成してゆく考えに立っております。

また住民の船賃割引証は、従来どおり発行してゆく。次に物産の宣伝であります。これは販売ルートの開拓を図るため、道内外の主要都市に物産展示会等を設けて、利尻島の物産の輪旋宣伝に努めたい。

第六として観光事業についてであります。これも従来どおり、



浮 島 ま つ り

要請してまいりたい。その他、町独自のリーフレットを作成して広く県下に利尻町の観光を宣伝したい。

土木建設事業について

第一に土木工事についてであります。町関係として、

- 種屯内北浜五線改良工事、一〇〇米で二千六百万円。
- 仙法志鬼脇線特殊改良工事、四八二米で一千五百万円。
- 沓形岬の観光道路改良工事として、一八二米、一千六百万円。
- 沓形市街東一条南一線特改四種工事、一八〇米、四百万円。

以上は当初予算に計上いたしました。以上は当初予算に計上いたしました。以上は当初予算に計上いたしました。以上は当初予算に計上いたしました。

次は都市計画市街五線道路舗装工事であります。一七五米。

- 富野団地道路舗装工事、これが三〇〇米。
- 利尻登山線道路改良工事、四〇〇米。

防雪柵の設置をいたしまして、

三〇〇米。

林道開設事業として、これは長浜地区であります。一個所。

グラント造成事業として、先程申しました新湊小学校屋外運動場設置事業、六・二八五平方米。

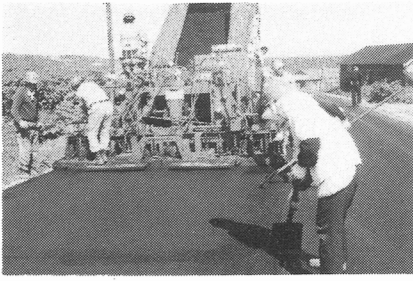
その他に側溝新設、流末整備、及び維持補修については緊急度を考慮に入れて、予算のゆるす範囲内で施行したいと考えております。

次に土木現業所関係であります。利尻島線久連地内改良工事、八

〇米。

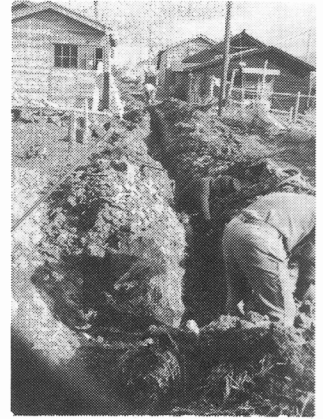
仙法志鬼脇線政治地内道代行事として、四〇〇米を予定しております。

尚こ、でつけ加えて申し上げますと、従来より非常に技術員が不



道路舗装工事

足であることで、技術者を尋ねておりましたが、幸い一名見つけられましたので、これも水産技術員とあわせて四月一日より採用する予定になっておりますので御了承願います。



水道布設工事

第二に建設工事について申し上げます。宗谷バス利尻営業所ターミナルの整備事業。これも従来申し上げます内容のものでございます。

教員住宅建設事業、二戸分。久連小学校屋内運動場建設事業

これは鉄骨造で五六〇平方米、五千四百万円という内容です。

次に独身寮建設事業として、一棟八戸を新築する予定でございます。

このことは従来から議員の間で、保母その他独身者の寮というものが必要ではないかとの声も出ておりましたので、充分要望を検討いたしましたして新築することとしたわけでございます。

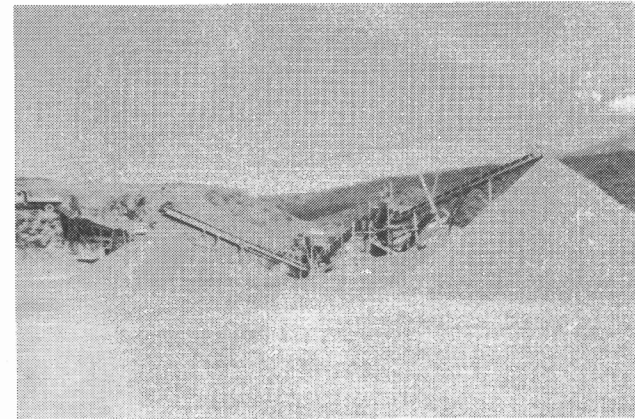
分供給できる体制をつくるため、水源池をもう一ヶ所増設して飲用水の供給を円滑ならしめたい。

### 国民宿舎の運営について

水道改良 拡張事業 宥形地区簡易水道改良工事については、先般の協議会で皆さんに御協議を願ったように、最盛期において充分供給できる体制をつくるため、水源池をもう一ヶ所増設して飲用水の供給を円滑ならしめたい。

### 碎石事業について

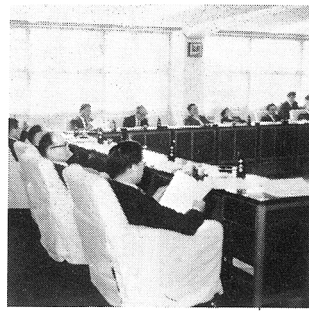
碎石事業は、国の公共事業の抑制策の影響を受けて、思うように需要が伸びなかったが、幸いに稚内へ進出し、稚内方面との連携を保ちながら、販売量を増してゆき度い。したがって本年度の生産目標としては前年度繰越数量一万七百十六立方



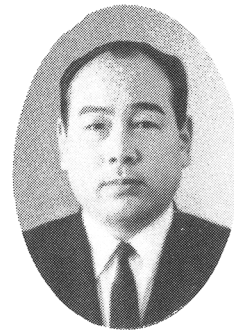
利尻町碎石事業所

本年度生産目標が 四万三千百立方米。 本年度生産目標 合せて 五万三千八百十六立方米 となっており。 販売計画は 販売量が 四万 八千四百立方米で その内訳は

堅実に誠心誠意をもって町政にあたり、住民の付託にこたえない。只先程もふれましたが、なんともなくても住民がどうしても必要なものについては、二者択一のかたちで重要度を勘案しながら、順序をおって実施に移してゆき度い。



# 教育行政執行方針



小島教育長

昭和五十一年度の利尻町の教育行政を担当しております教育委員会として、私より、今年度の執行方針を申し上げます。

たつた、実態に即した処の一年間の学校教育の方針を作成して居ります。

すが、先程町長からの執行方針でもございました様に、昨年度からこの学校教育につきまして、利尻町は町としての、地域性に

ないかと云う点が問題ではなからうかと思ひます。

それは計画が出来たのが遅かったのと計画そのものが、管理部門だけで作つたと云う事でございます。その点で、今年の計画は、相当長い時間を掛けて、しかも、学校教育に直接担当する先生方の考へ方も十分取り入れまして相当練つて検討して、そうしたものを作つたという事です。従いまして、その様なものが学校の目標だとか、重点だとか今申し上げました学年・学級までが進める内容と密接な関連を持たせて、実際に生かされると云う点で私は今年が大きく変つた一つではなからうかと思ひます。

この様な事で、今年の学校の推進計画が作られ、進められると云う事でございます。尚その内容につきましては、先程申し上げました様に、これらの細かい点につきましては、あとで皆さん方のお手元にお届け致したいと思ひます。

尚また病院の赤字解消によつて一般会計が大きな打撃を受けましたが、いづれはこういう問題のくることを予想していたわけであり、これに対処するためには、もう

尚只今の町長の行政執行方針の中で、文教厚生関係について申し述べられましたので私の方からはこれを補足したい点だけを申し上げます。

それがただ昨年と比較いたしますとご承知の様に昨年度は、宗谷管内九ヶ町村の中で、利尻町が郷土の地域にたつた学習の為の副読本を發行して学校で取入れたという事は皆さんご承知の通りでございます。

一歩踏み込んだ合理化の検討、診療体制の検討が残されておるわけでありまして、これらの問題についても、皆さんの熱意と御協力と御理解によりまして、逐次解消にあたつてまいりたい。

なおそれぞれの項目についてのいろいろな事を説明しますと相当の時間も掛りますので、方針についてはこのあと又細い文章で、学校教育・社会教育共に印刷いたしました教育・社会教育にもお届けしたいと思ひます。

この推進計画は昨年度までですと、推進計画だけが浮き上つた様なもので、実際のそれぞれの学校経営の方針や目標だとか、各学年だとか、学級の日常の教育活動に、しっかりしたつながりをもつて進められたか、どうかという点では必ずしもそうではなかつたのでは

従つてあくまでも赤字財政として、再建団体に落ち入らない努力を今後共払うことを御期待申し上げます。私の行政執行方針を申し上げます。

尚予算に関しましては予算の質問の時に、お答致し度いと思ひますのでよろしくお願ひ致します。

では先に学校教育の方でございますが、先程町長からの執行方針でもございました様に、昨年度からこの学校教育につきまして、利尻町は町としての、地域性に

こつとした激しい受験競争が続く限りは、必要な事ですけれど、特に道徳教育・情操教育の面の心即体の調和のとれた教育と云うものが最近は良く云われていますが、こつ云う面ですら今年の場合、考へなければならぬのではなからうか。

こつしたものを一つ重点的に考へていかなければならぬのではなからうかと思ひます。

ご承知の様に、文部省でも今助け合ひの教育と云う事が盛に云われていますが、こつした事も考へさせて、心即体の調和のとれた情操教育にも、もつと力を入れるべきではないかと思ひます。

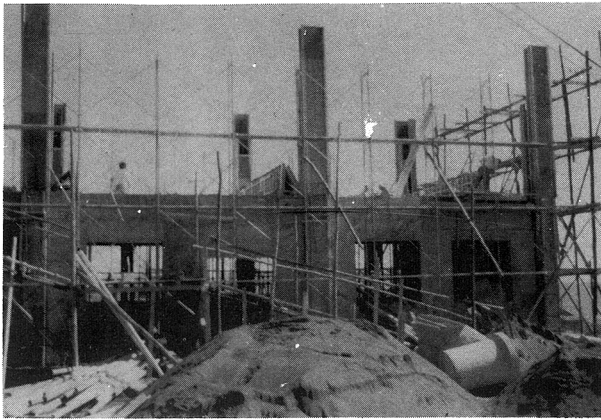
それからもう一つ生徒指導の面でもつとこれを考へて見なければならぬのではないかと云う事です。教師そのものは、より一層こつした面での教職に対するきびしさとか熱意だとか、情熱というものを傾けてかからなければならぬだろうし、子供そのものより一層その愛情という事が必要になつて来ると思ひます。

こつした面での生徒指導に今年力を入れて行かなければならぬでしょう。

同じ様に家庭でも考へられる事と思ひます。これからは家庭との連

飲んだら乗るな、乗るなら飲むな





久連小建築風景

切です。分な連携をとつて行くことが大切です。

特に今までできなかった「住民意識」「自治意識」の向上のため自治会とのパイプを、本年は通

3, 子供の理解を深め、生徒指導を推進する。

小、中、高は勿論、父兄とも充分な連携をとつて行くことが大切です。

特に今までできなかった「住民意識」「自治意識」の向上のため自治会とのパイプを、本年は通

2, 自ら学び、創造する力を育てる学習指導法を工夫する。

横の連絡が必要であります。

利尻町としても、住民の生涯教育の観点にたつた社会教育というものが必要な柱となつて進められなければならない。そして成人、少年、青年、社会体育、文化活動と、それぞれ分けてそれぞれの計画をたてております。

1, 地域や学校の実態に即した教育課程の改善をはかる。

ばらな教育が行なわれてい

う言葉がいつもでてまいります。変化して行く今日、生涯教育という言葉がいつもでてまいります。

3, 郷土愛をたかめる芸術、文化の創造と推進につとめる。

小学校は小学校とそれぞればらな教育が行なわれてい

たいと存じます。社会が早いテンポで高度化して変化して行く今日、生涯教育という言葉がいつもでてまいります。

2, 住民の健全な心身をつくるため地域ぐるみの社会体育推進につとめる。

入つて行く今日

の、今年度の学校教育を進めてまいりたい。

1, 生涯教育の観点に立つた社会教育の推進につとめる。

高校は高校、中学校は中学校、小学校は小学校とそれぞればらな教育が行なわれてい

一人に適した教育を。(能力に応じた教育)

4, 健康安全指導を確立し、充実をはかる。

ついては、九五

以上のようなこと等も留意しての、今年度の学校教育を進めてまいりたい。

△推進目標▽  
利尻町民一人一人がその可能性を最大限に發揮して、心身共に健全でより豊かな、生きがいのある生活の実現をめざして

今一度反省して見なければなら

一人に適した教育を。(能力に応じた教育)

△推進目標▽  
利尻町民一人一人がその可能性を最大限に發揮して、心身共に健全でより豊かな、生きがいのある生活の実現をめざして

学校、家庭共にそうした面

一人に適した教育を。(能力に応じた教育)

△推進目標▽  
利尻町民一人一人がその可能性を最大限に發揮して、心身共に健全でより豊かな、生きがいのある生活の実現をめざして

今一度反省して見なければなら

一人に適した教育を。(能力に応じた教育)

△推進目標▽  
利尻町民一人一人がその可能性を最大限に發揮して、心身共に健全でより豊かな、生きがいのある生活の実現をめざして

4, 健康安全指導を確立し、充実をはかる。  
◎ 昭和五十一年度利尻町社会教育推進計画  
△推進目標▽  
利尻町民一人一人がその可能性を最大限に發揮して、心身共に健全でより豊かな、生きがいのある生活の実現をめざして  
1, 生涯教育の観点に立つた社会教育の推進につとめる。  
2, 住民の健全な心身をつくるため地域ぐるみの社会体育推進につとめる。  
3, 郷土愛をたかめる芸術、文化の創造と推進につとめる。



親子でタコ作り

議会だより

津田博氏収入役に再任される

昭和五十一年度第一回定例町議会は三月十三日から三月十七日まで開かれました。この議会では昭和五十年度各会計別補正予算及び昭和五十一年度各会計別当初予算案その他条例案などが審議され原案通り可決されました。



収入役  
津田 博氏



カルタ大会

きれいな海きれいな心で明日も大漁



他会計からの補助を受ける金額  
二千九百五十六万三千円追加し九  
千三百三十七万五千円とする。

◎ 昭和五十一年度各会計予算に  
ついては別に表とグラフで作っ  
つてありますので御覧下さい。

### 一般質問

一般質問の主な内容と答弁は次  
の通りです。

#### 問

◎ 財政関係について  
(イ)人口減に伴う交付税の減額につ  
いて国の考え方その方針等につ  
いてお聞きしたい。

(ロ)町民税の給与者、漁業者、商工  
業者の比例をパーセンテージでお  
知らせ願いたい。

(ハ)経費節減の内訳と赤字の解消、  
一部事務組合繰出金を数字でお知  
らせ願いたい。

◎ 外科患者の車馬賃の助成につ  
いての考え方を伺い致し度い。

◎ 嘆願、陳情などその処理を今  
後どの様にされるかお尋ねしたい。  
◎ スキー場の建設計画があれば  
お伺い致し度い。

◎ 交付税は市町村固有の財源であり  
今年度は試算で五億八千万円と前

年に比し若干伸びている。  
町民税の対比は給与者八三・五％  
漁業者八％商工業者八・五％とな  
って居ります。

経費の節減は約千三百八十万円を  
減じ又使用料手数料を値上し赤字  
の中の減少に努めたい。

外科患者の交通費助成については  
町国保病院から島内の病院へ転科  
する時のみ片道だけ病院の車で送  
る様検討致し度い。  
嘆願、陳情等については二者択一  
の方向で処理致し度い。

#### 問

◎ スキー場の建設については既に用  
地を借上げして居り来年度巾一〇  
〇米長さ三〇〇米を建設致した  
い。

◎ 内陸との経済交流と地場産業  
の育成について伺い致し度い。

◎ 海産物の直販と今後の販路拡  
大について又漁組がこの直販に  
対してどの様に考えているか、伺  
いしたい。

◎ 今後の出稼者の対策、家内手  
工業的な仕事の普及についてお  
聞かせ願いたい。

◎ 種苗センターの建設について  
と蓄養施設等の建設構想があれ  
ばお聞きしたい。

◎ 企業開発等の構想の検討につ  
いて所信をお尋ねしたい。

◎ 先住民の遺品、土器等を発  
掘し展示館を建設し広く供覧し  
てはどうか又会津藩士の墓を現在  
地から展望のきく処に移設しては  
どうか伺い致し度い。

内陸との経済交流についてはさま  
ざまな問題がある訳ですが物品の  
移出入に国や道の助成措置がなさ  
れなければならぬ。海産物の販  
路拡大については昨年丸瀬布町の  
沼津物産展示会に於いて見本程度  
販売し好評でしたこれは今回緒に  
ついたばかりで今後は行政の分野  
でお手伝いをする所存です。

出稼者対策は厳しい情勢の中でい  
ろ／＼な制限もあり大変な事です  
が地場産業を育成し出稼に行か  
なくてもすむ様、例えば根曲竹で竹  
籠などを作り土産品などを入れて  
売る家内工業的なものなどの普及  
等が考えられる。種苗センターを  
否形に建設したい又種苗を蓄養す  
る施設も建設したいこれの起債獲  
得に努力致し度い。企業誘致につ  
いては採算性の問題原料の供給、  
など諸問題があり難しい面が多々  
ありますが地元で企業開発が出来  
ない訳でなく今後共同研究検討致し  
度い。

#### 問

◎ 車道線の整備について伺い  
したい。紫ウニの移植適地の調  
査について伺い致し度い。

◎ 札幌に離島会館を建設する考  
えはないか。又稚内の利礼会館  
は離島民から利用され喜ばれてい  
るがこれの増改築の考えはないか  
お聞かせ願いたい。

◎ 一地域を指定した増養殖漁場  
増成についての考え方を伺い  
したい。

◎ 小樽航路についてこの問題は  
再三論議されて来たところですが  
何としても船が着かなければ人の  
出入がなく観光客の誘致も出来な  
いものと思いますが観光時期にフ  
ェリーのチャーター等の考えがな

埋蔵文化財の調査が今年度実施さ  
れますので将来は郷土資料館など

を作り供覧したいと考えて居りま  
す又会津藩士の墓も移設したいと  
考えて居ります。

◎ 紫ウニの移植適地の調  
査について伺い致し度い。

毎年雪融けや台風にて欠壊し補修  
しているが舗装に至っていない今  
年新湊小学校グラウンド建設に  
陸上自衛隊に依頼し車道線を整  
備し仮舗装へもって行きたい。

#### 問

◎ 紫ウニの環境調査については水質  
海中の汚染等の状態について調査  
しウニ、アワビ等の移植適地につ  
いて結論を出したい。

◎ 札幌に離島会館を建設する考  
えはないか。又稚内の利礼会館  
は離島民から利用され喜ばれてい  
るがこれの増改築の考えはないか  
お聞かせ願いたい。

◎ 一地域を指定した増養殖漁場  
増成についての考え方を伺い  
したい。

◎ 小樽航路についてこの問題は  
再三論議されて来たところですが  
何としても船が着かなければ人の  
出入がなく観光客の誘致も出来な  
いものと思いますが観光時期にフ  
ェリーのチャーター等の考えがな

埋蔵文化財の調査が今年度実施さ  
れますので将来は郷土資料館など

いかお聞かせ願いたい。

◎ 車道線の整備について伺い  
したい。紫ウニの移植適地の調  
査について伺い致し度い。

毎年雪融けや台風にて欠壊し補修  
しているが舗装に至っていない今  
年新湊小学校グラウンド建設に  
陸上自衛隊に依頼し車道線を整  
備し仮舗装へもって行きたい。

#### 問

◎ 紫ウニの環境調査については水質  
海中の汚染等の状態について調査  
しウニ、アワビ等の移植適地につ  
いて結論を出したい。

◎ 札幌に離島会館を建設する考  
えはないか。又稚内の利礼会館  
は離島民から利用され喜ばれてい  
るがこれの増改築の考えはないか  
お聞かせ願いたい。

◎ 一地域を指定した増養殖漁場  
増成についての考え方を伺い  
したい。

◎ 小樽航路についてこの問題は  
再三論議されて来たところですが  
何としても船が着かなければ人の  
出入がなく観光客の誘致も出来な  
いものと思いますが観光時期にフ  
ェリーのチャーター等の考えがな

埋蔵文化財の調査が今年度実施さ  
れますので将来は郷土資料館など

# 昭和51年度予算決まる

## 総額 14億1千9百43万円

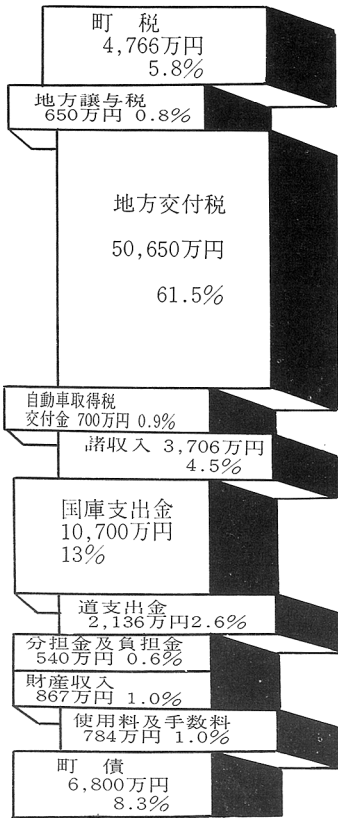
昭和51年各会計別予算 (単位万円)

会 計 別		予 算 額
一 般 会 計		82,315
特 別 会 計	国 事 業 保 険 会 計	14,705
	国 事 業 保 険 会 計	18,676
	簡 易 水 道 計	5,774
	国 民 年 金 計	7,590
	国 事 業 会 計	12,883

町 税 (単位万円)

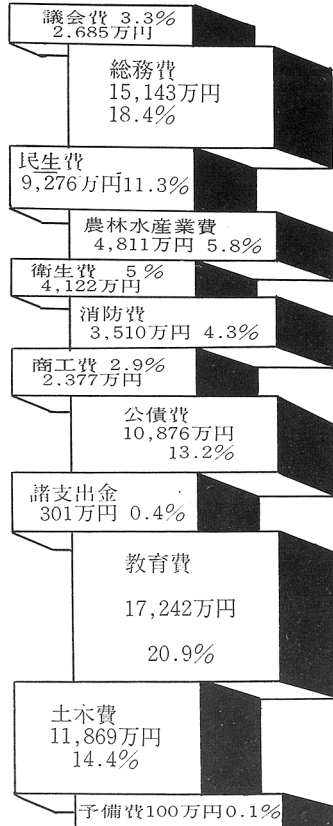
税 目	税 額
町民税 (個人)	2,127
" (法人)	209
固定資産税	1,157
軽自動車税	33
たばこ消費税	1,080
電 気 税	160
合 計	4,766

### 歳 入



歳入合計 82,315万円

### 歳 出



歳出合計 82,315万円

うお考えか。又住民課を窓口を広く町民の意見を吸収し町政に反映させる事が町振興の基と思考するが具体策についてお伺い致し度い。

答 水産業の振興については特に重要で利札六車協の申合せあるいは単協自体で禁漁の方法をとっている

と申すのが利札漁業振興協議会に申入れるこれからは利札ブロックとして漁業振興のため力を合せて行かなければならないその手初めとして二月下旬利札三町担当課長六単協の参事が一堂に会し沿岸漁場整備開発について協議したこのよ

うなところから利札の協力団結を強めて行きたい、また清流対策については機構、販売網を再検討して漁家の安定を図って行き度い。

医療対策については第一に赤字の解消をし余った財源は福祉の方に廻し度いと云う考えで医療従事者の懸念については随時聞き度い

町共に改訂をしました具体的事例を上げて質問されましたが我が町の上ならず三町共足並みを揃えて行くべきと思います。又住民参加

の医療問題では隣町とも話し合いのことですが窓口サービスを強化して住民との接話し合い理解等に努める等住民課設置の目的に積極的に取組んで参り度いと存じます。

# みんなのおうちが明るい選挙

**諸手数料等改正→4月1日から実施**

保育所，証明手数料，公営住宅，水道，じん芥，給食等々……

諸 証 明 手 数 料 (単位 円)

証明に関するもの	種別	現在手数料	改正手数料
1 請負又は工事に関する証明	1件	300	500
2 管理人，支配人，代理人に関する証明	1件	200	300
3 営業，法人，団体免許認可に関する証明	1件	200	300
4 土地，建物その他財産に関する証明	1件	200	300
5 死亡，火葬，埋葬等に関する証明	1件	100	200
6 身分，身元居住に関する証明	1件	100	200
7 印鑑証明	1件	150	200
8 転出証明	1枚	50	50
9 海難証明	1件	500	1,000
10 相続，公課に関する証明	1件	100	200
11 その他証明	1件	80	200
謄本，抄本又は図面の謄写			
1 書類の謄，抄本	1件	100	200
2 図面の謄写	1㎡	100	300
3 住民基本台帳の写	1枚	50	70
陸運局の指定事務			
1 臨時運行許可手数料	1両	400	400
海運局の指定事務			
1 雇入契約公認手数料	1件	20	100
2 船員手帳の交付書替手数料	1件	150	500
3 船員手帳訂正手数料	1件	20	100
その他			
1 公簿，公文書図面，印鑑簿の閲覧照合	1件	50	100
町税に関するもの			
1 納税証明書	1通	100	200
2 督促手数料	1件	40	100
町税以外のもの			
1 督促手数料	1件	20	100
保 育 料			
1人の場合	2,000	2人以上の場合	1人 1,500

霊柩自動車使用料

現在使用料	改正使用料	備 考
3,000	4,500	

給 食 料

種 別	現在給食料	改正給食料
小学生	1,340	1,700
中学生	1,580	2,000



町営住宅改正家賃

(単位円)

年 度	団 地 名	種 別	戸 数	現 在 家 賃	改 正 家 賃	備 考
36	種 富 町	2	14	2,000	3,500	
36~42	泉 町 緑 町	2	54	3,000	4,500	
36~42	仙 法 志 本 町	2	12	3,000	4,500	
45	富 野	1-3 D K	3	5,500	8,300	
45	〃	1-2 D K	9	4,600	7,000	
45	〃	2-3 D K	1	4,800	7,200	
45	〃	2-2 D K	3	3,700	6,000	

簡易水道給水料金

用 途	基本水量	現 在 料 金		改 正 料 金		備 考
		料 金	超額料金1立方につき	料 金	超額料金1立方につき	
専 用	家事用	10立方	600	60	900	水産加工場荷揃所 冷凍製氷工場
	団 体 用	20 "	1,200	60	1,800	
	営 業 用	20 "	1,200	60	1,800	
	営 業 用	20 "	1,200	30	1,800	
	浴 場 用	100 "	3,500	30	5,200	
檢	船 舶 用	1 "	100	-	150	
	臨 時 用	1 "	100	-	150	
凍 結 手 数 料		1 件			300	新 設

給水の使用休止中は基本料金の金を徴収する給水の休止，廃止の届出がない時は基本料金を徴収する。  
メーター使用料は休止期間中でもこれを徴収する。

じん芥処理手数料

職 種 別	手数料月額	職 種 別	手数料月額	職 種 別	手数料月額
一 般 家 庭	150	旅 館 ， 民 宿	700~1,000	そ の 他 営 業	300~1,000
洋 品 呉 服 店	700~900	官 公 庁 ， 会 社 事 務 所	300~1,000	青 果 物 ， 日 用 雑 貨 ， 食 料 品	300~800
料 飲 店	600~800	病 院 ， 診 療 所	500~1,500	電 気 器 具 店 ， 家 具 店 ， 金 物	600~1,000
割 烹	800~1,000	理 髪 ， 美 容 院	300	陶 器 店	

ゆたかな海で明るい暮らし

# 港湾だより

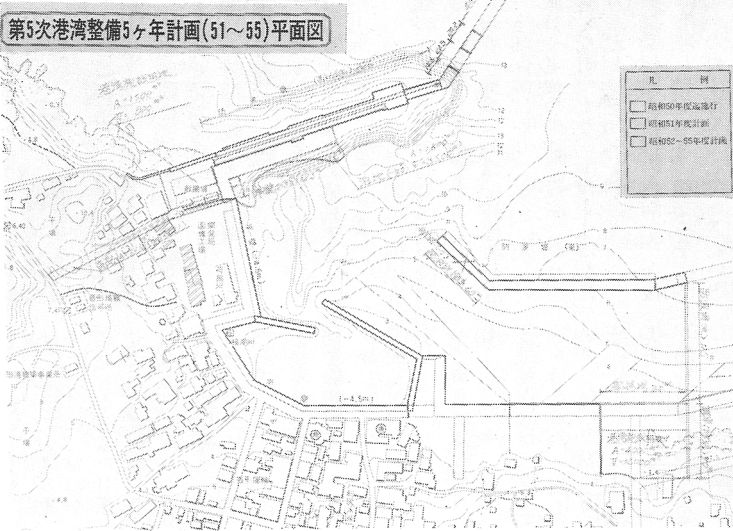
## 沓形港の第五次整備計画答申

### 事業費 一九億六千万円要求

地方港湾沓形港の新しい整備計画(昭和五十一年度〜昭和五十五年までの五ヶ年間)について、町長から諮問された利尻町港湾審議会(会長荒木健三)は、三月四日開かれたように答申した。

今後この事業を進めていくについては、多くの問題点もあるので模型実験をして、越波、進入波、ふり込みの状態、防波堤の角度、漂砂の状況等を調べ工法等技術的な面の対策を考え整備していくことにしている。この模型実験は札幌で行なわれ結果が解るのは、今年の九月頃になる予定である。

町では、この調査が終り次第地元の関係する漁民の皆さんとの話し合をし、利尻町発展のため重要な役割を果す港づくりが早期に完成されるよう円滑な事業の推進に務めたいと念願しているので町民の特別なご理解とご協力を願います。



昭和三十二年の整備事業は、三億二千二百円で防波堤(西外)二〇、二m延長され、この事業費は

**国 費 三億五百九十万円**  
**地元負担 一千六百万円**

となつている。

工事期間中は、出来るだけ利用者の迷惑にならないように配慮致しますのでご協力をお願い致します。(港湾係)

- ① 防波堤(西外)の延長
- ② 防波堤(西)の改良
- ③ フェリー止揚(一、〇〇〇)の新設
- ④ 防波堤(北)及び護岸(防波)の築設
- ⑤ 船揚場の新設
- ⑥ 防波堤(東)突堤の撤去



「仲人さん」に  
謝礼金二万円

## 「漁業後継者」へ花嫁さんを

「漁村へ花嫁さん」運動は、昭和四十一年から展開してきましたが、私の町でも多くのカップルが誕生しております。

利尻町内には、結婚適令期にある漁業後継者が「花嫁さん」をさがしております。

町では、昭和四十六年から基幹産業である「漁業の後継者」に対して、花嫁さんの縁結びをして結婚のお世話をさせて頂く仲人さんのご労苦に報いるために二万円、謝礼金を贈呈しています。

これまでも多くの花嫁さんをお世話いただき、大変喜ばれてきました。

水産だより No. 2

## 漁家の皆さんへ

優秀な漁業後継者を確保し、水産業の発展のために、後継者に花嫁さんをつつけてくれる、出雲の神様の出現を願っております。

謝礼金の交付を受けるためには、結婚された漁業後継者の方が、町か又は漁組を通して申請書を提出していただくこととなりますが、詳しいことは、役場水産課、漁組へ相談して下さい。

尚、町では高校、中学校を卒業して新しく漁業に従事する漁業後継者に対して、F.R.P.磯舟一隻をプレゼントしておりますので今年該当する方は早めに、町か漁組にご連絡願います。

# 簡易保険 PRコーナー

簡易保険は、大正五年の創業以来「郵便局の簡易保険」として、国民の皆様に親しまれ信頼されてきました。

そのお陰をもちまして、今日のような大きな事業に成長することが出来ました。

しかし長い年月の間に、国民生活のなかに果たず簡易保険の役割もいろいろと変わってきました。

現在、簡易保険は、皆様の身近な生活保障ばかりでなく、楽しい旅行や老後の生活に役立つたり、豊かな町づくり、国づくりにもお力添えをしております。

簡易保険と皆様の生活が、今後も密接に結びつき、親しみをもっていたただく様努力していきたいと思えます。

## 簡易保険はあなたの生活を保障する国営の保険です

お子様は、あなたがたの夢をふくらませてくれる、ご家庭の宝といえましよう。!

可愛いお子様が、無事すこやかに成長される為には、ご家庭のご主人をはじめ、皆様方がご健康で楽しく過ごされる事が最も大切です。しかし、変化の多い現代生活

では、長い一生の間にどんな事が起こるかわれも予想がつきません。それだけに、日頃から安心して生活できる保障の用意が必要であり、大切なのは勿論です。不安のない国の事業によって、広く国民の皆様にこの保障という財産をもつていただくということが簡易保険です。

①簡易保険は全国津々浦々の郵便局で取扱っていますので、サービス網は万全です。

②簡易保険は非営利で全国民を対象としていますので、ご加入について職業による制限をしていません。

③簡易保険はご加入者の福祉の増進をはかる為、全国各地に保養センターなどの福祉施設を設けて、安い料金でご利用いただいております。

④簡易保険は公共の利益の増進をはかるため、保険金を支払うまでの積立金は、市町村や公共団体に融資して社会資本の充実に活用されています。

## 年金だより

国民年金の保険料が改正されます

五十一年四月から国民年金の保険料がこれまでの千百円から千四百円に改められます。

国民年金制度は、加入者が年を

とったり、障害者となったり、あるいは母子家庭になったときに年金を支給して生活の安定をはかる制度ですが、将来支給される年金が、その時の社会情勢や生活水準に見合ったものでなければ役に立たないことになりす。

そこで国民年金では、少なくとも五年に一度は年金額や保険料の額を見直し、国民の生活水準その他、時代の要請に見合ったものに改める様法律で決められて居ります。

これを一般に「政策スライド」といつて居りますがこれとは別に四十八年の法律改正で、物価の変動による「自動スライド制」が導入され、過去二年間で四一・五%も年金額が増額されております。

これらの改善をはかるためには当然財源が必要であり、これに見合った保険料の負担増が伴うことになりす。しかしながら、引上額については、加入者の生活状態などを考え、急激な負担の増加とならないよう、四十八年から毎年段階的に引き上げる様配慮されており、今回引き上げが行われる五十二年四月からの保険料はすでに四十八年の法律改正で決められていたものであります。

将来受ける年金が、よりよい生活の糧となるための措置ですので被保険者の皆様方もこの点を十分ご理解していただきたいと思います。

また、保険料を未納のままにしておきますと額がかさんで納めにくくなり、年金受給権に結びつかないということにもなりかねませんので、納期限までに納めるよう心掛けて下さい。

## “派出所” だより



## 少年の家出 と非行防止

でしようか。又進学や就職が希望どおりいかず、あるいは失敗したため挫折感を抱き、友人に対する思惑や、周囲の目を重荷に感じている少年が、家に居づらくなって飛び出したり悪い方向に進んで行きやすいことは十分に考えられることです。

二、親子の対話に配慮しよう  
このように、この時期の少年達の心は動揺しやすく、外からの刺激や情報に非常に敏感になっていきますし、又将来に大きな影響を与える大切な時でもありますので、少年達と話し合い、力を貸してやる良い機会だと思えます。話題も「現実の問題や将来のこと」、「経済的なことから社会生活のルール」など身近かなことから大きな問題まで、心を開いて話をしようではありませんか。

対話と心のつながりのある家庭から非行少年や家出少年が出ることは無いはずす。又子供の自主性を認めその意見を大切にすることと放任、つまり、子供のしたい儘にさせておくこととは根本的に違うことでありますので、「是非善悪のけじめ」と「日常生活に必要な最小限ルール」を正しく躰けることが大切です。親として、冷静な目と暖かい心をもつて、子供達がたくましく、正しく成長する様に力をかけてやりましょう。

一、非行の目は早目に除こう  
進学や就職をしたときに、これまでの不安感、緊張感から一挙に解放され、「もう子供じゃない」という誤った考えから、「まわりの人を見る目や態度が違う」と誤解し、「タバコぐらいいやないや、酒だつて少しぐらいいやないや、これで皆んなとお別れだから派手にクラス会でもやるか」。こんなことから酒やタバコをおぼえ、素行不良のグループが出来上り、やがて本物の非行少年に成長していく場合が多いことをご存知

# 海をきれいに致しましょう



# 入学期・入園期の交通事故を防ごう

## 春の交通安全道民総ぐるみ運動

### ★お母さん方へ

4月6日～  
4月15日まで

### ★運転者の方へ

発進（前進、後退など）するまえに車をひと回りし車の下に幼児がいなかをたしかめましょう。



# 入学期・入園期の交通事故を防ごう

寒さがゆるんでくる3月から4月にかけては、戸外での遊びもふえます。4月には新入学（園）される子どももたくさんおられます。幼児や子どもを持つ親、車の運転者たちは次のことに十分気をくばって交通事故から小さな生命を守りましょう。

親の行動は、幼児の手本となります。



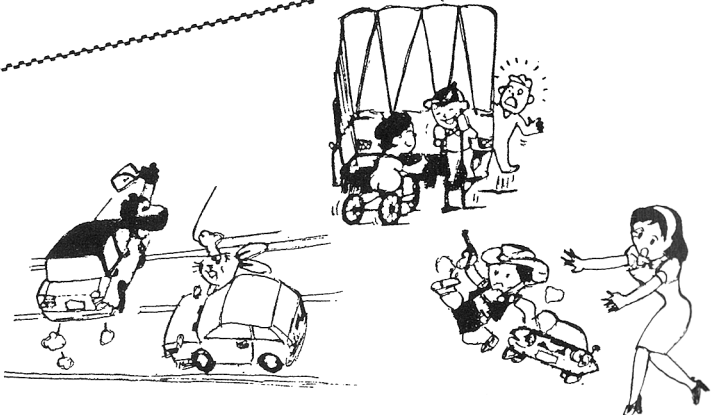
幼児は、危険を知らない王様です。親の行動を習いおぼえ、まねをするので親が手本を示すことです。



幼児を連れての立ち話  
はもつとも危険です。

知らないうちに、子どもは車のおとる道に出ていることがあります。

車の前後は「死角」



運転はゆずる勇気と待つゆとり

遊んでる子供は動く赤信号

### 『くらしの豆知識』

## 領収書の必要性

### ◎領収書の形式

特に定まった書式はなく、領収金額、その内容、受領年月日、受取人名、押印があれば有効です。支払いをする時は必ず領収書を

もらう習慣をつけましょう。◎領収書の効力  
支払いの証拠としてだけでなく二重払いなどのトラブルを避けるのに役立ち、家計の参考としても活用できます。契約や税金に対する効力もあります。税金の申告には領収書がなければ必要経費も認められません。

### ◎領収書の保存期間

支払うものによって時効の期間が決まっています。トラブル予防のために、時効期日までは領収書を大切に保存しておいた方が安心です。

○五年………国税、地方税、町税、国民健康保険料、水道料などの公金関係、地代、月賦代金、商売上の貸借関係など。国民年金保険料の領収書は、老齢年金をう

○二年………生花やピアノなどおけいこの月謝、給料、クリニグ代、写真撮影代、パーマ代、散髪代、染物代、ラジオや自動車などの修理代、商品の代金、電気、ガス代、また洋服屋、靴屋、袋物屋などの職人の手間賃。

○一年………ホテルや旅館の宿泊代、飲食代、タクシー代、旅客や貨物の運賃、大工、左官の手間賃など。

○不動産関係のものは、（住民課住民係）



3月1日～3月31日まで

お誕生おめでとう



ごさいます

竹口芳一 泉町  
坂本千代 泉町

おくやみ  
申し上げます



藤田行雄 蘭泊  
笹森トモエ

いつまでも  
お幸せに



氏名	保護者続柄	住所	氏名	年齢	住所
井馬亜希子	勝馬 長女	泉町	相馬ツ子	七八才	新湊
柴田大樹	喜義 長男	緑町	谷崎省吾	一四才	泉町
島山理穂	進 長女	仙本町	浜田マサ	八七才	御崎
			後藤みね	五九才	政治
			山本みちよ	八二才	神磯

### 商工会だより

「利尻町中小企業融資条例が改正になりました」

この条例は、商工業小規模事業者に対して必要な資金を融資することにより中小企業の振興に寄与することを目的として昭和三十九年に施行したのですが、今年四月一日より内容を次のように改正しましたので、町内で商工業を営む方々は、この制度を利用して下さい。

- (一)貸付金額
  - 運転資金一企業者につき 三〇〇万円以内
  - 設備資金一企業者につき 五〇〇万円以内
- 但し協同組合及び協業組合に関しは運転資金、設備資金



## 昭和五十一年度利尻町国民宿舎 無料利用券の交付について

共に五〇〇万円以内とする (四)申込み  
(一)貸付期間  
○運転資金 三年以内  
○設備資金 四年以内  
(二)貸付利息  
この条例により融資を取り扱う 内容などわしく知りたい方は利尻金融機関の利率に保証協会の保 町商工会又は農林商工課におたず 証料(約一・一二%)が加算さ ね下さい。  
農林商工課 商工観光係

老人及び母子家庭並びに身心障 害者の方々の健康保持に努めもつ て福祉の増進を図ることを目的と し利尻町国民宿舎の利用券を無料 で交付しておりますが、昭和五十一年度分の無料利用券を次の日程 で交付しますので、役場及び仙法 志支所窓口で手続きをして下さい。

一、身体障害者手帳の交付を受けている方で一級から三級までに該当する方  
二、児童相談所又は精神薄弱者更正相談所等で重度の精神薄弱者と判定又は診断された方  
三、前項三号四号に規定する対照者であつて、国民宿舎の利用に介護を必要と認めるときは、当該対象者の介護用として対象者と同数の利用券を交付します。

◎交付対象者は  
利尻町内に住所を有し、次の各号に該当する方です。  
一、七十才以上の方  
二、母子家庭(配偶者のない女子が現に二十才に満たない方を扶養している家庭)  
◎交付期間  
四月廿二日～廿五日迄 廿廿日 木  
◎交付枚数 十二枚  
◎持参するもの  
印鑑